

平成27年度事業マネジメントシート（事務事業）

担当課 戦略企画部 企画課

事業概要

細事業名		高等教育機関連携推進事業費				区分	新規
施策		行運1	「みえ県民力ビジョン」の推進				
		40103	高等教育機関との連携の推進				
基本事業		目標項目		25年度実績値	27年度目標値		
		学生と地域のさまざまな主体との交流フォーラムの開催回数		12回	5回（累計20回）		
選択・集中		協5	—				
重点化施策		重点	—				
根拠（法令等）		学校教育法 高等教育機関と地域との連携の仕組みづくりの推進にかかる指針					
予算額等	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
	予算額		—	—	—	10,848千円	
	決算額	—	—	—	—		
事業の目的		<p>人口の社会減対策として、県内高等教育機関相互や県内高等教育機関と地域との連携による魅力向上を促進するとともに、高校生等に対し、地域や県内高等教育機関の魅力を発信することで、若者の県内定着を促進します。</p> <p>また、県内高校からの大学進学者数に対する県内大学の収容定員が少ないことが高校生の県外流出の要因となっていることから、収容定員の増加に向けた取組を検討するため、大学・学部の新設・増設の可能性についての調査研究を行います。</p>					
事業目標		<p>県内高校生等に地域や高等教育機関の魅力を伝えるためのガイドブックの作成・配布や、県内高等教育機関相互や県内高等教育機関と地域との連携による魅力向上を促進することで、県内外からの県内高等教育機関への入学者の確保や若者の県内定着を促進します。</p>					
前年度からの変更点		—					
事業の必要性と期待される効果		<p>日本国内の人口が減少し、地方における社会減が進む中、本県においては若者の県外流出、特に大学進学時の県外流出が大きな課題となっていることから、早急な対策が必要です。県内高等教育機関相互や高等教育機関と地域との連携による魅力向上に向けた取組や、地域や県内高等教育機関の魅力を発信することにより、地域や県内高等教育機関への関心が高まり、学生の確保や若者の県内定着の促進に寄与することが期待されます。</p>					

## 取組詳細

### 取組概要

### 取組内容等

(1) 三重県の地域と高等教育機関の魅力発信事業 3,988 千円 (3,988 千円)

・地域の魅力や県内高等教育機関の情報を県内の全高校生 1 人 1 人へ確実に伝えるために、ガイドブックを作成し、県内の高校 2 年生、県内の中学校、三重県内大学への進学者数が多い県外の高校へ配布します。

(2) 大学・学部の新設・増設に向けた調査研究 888 千円 (888 千円)

・若者の学びのニーズを満たし、かつ、若者の地元定着にも資する大学・学部の新設・増設に向けて、平成 26 年度実施予定の高校生・保護者を対象とした進学や県内定住に関するアンケート調査結果や大学の移転・新設計画等に関するアンケート調査結果を活用するとともに、大学誘致に成功した自治体やキャンパスの新設・移転を検討している大学へのヒアリング等を実施し、県内における大学・学部の新設・増設の可能性について調査研究を行います。

(3) 高等教育コンソーシアムみえ（仮称）構築に向けた検討 921 千円 (921 千円)

・若者の県内定着を促進するためには、県内高等教育機関独自の魅力向上や差別化の取組に加えて、地域も含めた県内高等教育機関の連携による魅力づくりが重要であるため、中立的な立場の県がメンバーとなり、コンソーシアム構築を検討するための協議会・ワーキンググループの開催、先進事例調査などを行います。

(4) 学生が参加する地域活動情報一元化 5,051 千円 (5,051 千円)

・県内高等教育機関の魅力向上の一環として、県内高等教育機関の学生が地域活動へ参加しやすい環境を整え、学生の地域活動参加を継続・定着させるため、学生が参加できる県内の地域活動情報を一元化するとともに、学生の参加を募集する団体等と参加希望学生のマッチングを行うコーディネーターを配置します。